

2025年度(2026年3月期)決算
上期(4～9月期)決算 事業報告会
(資料)

2025年12月2日

戸田工業株式会社
代表取締役
久保 恒晃

未来を支える粒子になる。



| 中期経営計画「Vision2026」の戦略概要

| 2025年度 上期連結決算の報告

| 2025年度 連結業績予想

| 中期経営計画「Vision2026」の進捗

中期経営計画「Vision2026」の戦略概要

代表取締役 久保 恒晃

中期経営計画「Vision2026」の位置づけ、戦略

位置づけ

Mission “事業ポートフォリオマネジメントの強化”

Vision
2026

ありたい姿

最終年度	2026年度 計画 (2024年6月公表)	2030年度 目標
営業利益率	5%	8%以上
ROE	11%	10%以上
自己資本比率	29%	40%以上
CO ₂ 排出量 (国内・Scope1+2)	26,500t 2013年度対比* 70%削減相当	22,000t以下 2013年度対比* 75%削減相当

※ 2013年度CO₂排出量:約89,000t

3つの戦略

1 事業戦略

- 収益性・成長性の観点から各事業の位置づけを明確化
- 戦略を策定し、3か年の計画を推進

セグメント	事業	事業ポートフォリオ			
		成長	収益基盤	次世代	再生・転換
電子 素材	磁石材料	●			
	誘電体材料	●			
	軟磁性材料			●	
	LIB用材料 (持分法適用関連会社)	●			
	LIB用材料(前駆体)			●	
	ハイドロタルサイト			●	●
機能性 顔料	着色顔料・トナー用材料				●
	触媒など		●		
	環境関連材料(開発)			●	

2 財務戦略

- 財務基盤の安定と資本効率を意識した事業運営

3 人財戦略

- 主要部門のサクセションプラン強化
- 女性およびマイノリティのキャリア開発
- DX推進のための人財育成

事業ポートフォリオマネジメントの強化



2025年度 上期連結決算の報告

経営企画室長 友川 淳

2025年度 上期連結業績 概要

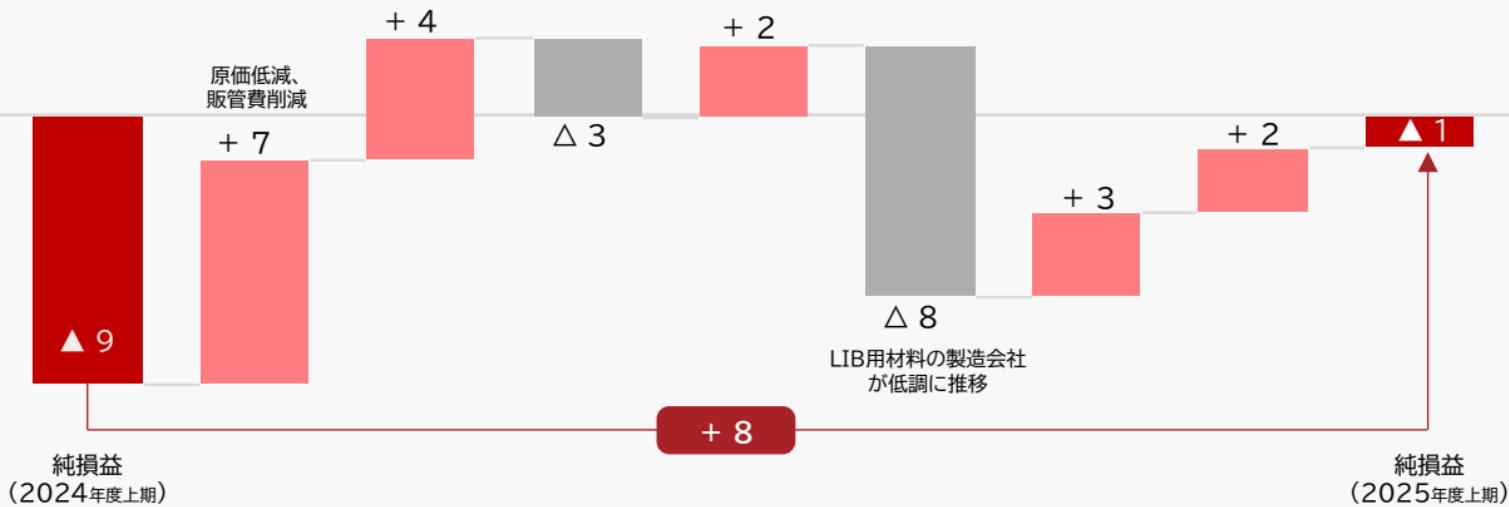
- ・売上高：減収 誘電体材料はAIサーバー向け用途で伸長した一方、磁石材料は中国市場の競争激化により苦戦
- ・営業利益：増益 原価低減および販管費削減、解散を決定した連結子会社TAM※の改善により利益増加
- ・経常利益：増益 LIB用材料を営んでいる持分法適用関連会社の収益が減少した一方、営業利益の改善が寄与

※ TAM:戸田アドバンストマテリアルズInc.(LIB用材料の製造販売)

単位:億円	2024年度 上期実績	2025年度 上期実績	前年同期比 増減	2025年度上期 USD為替レート	2025年度目標	2030年度目標
売上高	145	143	△ 2	期初 :149.52 円 期末 :148.88 円		
営業利益	▲ 3	6	+ 9			
経常利益	▲ 3	0	+ 3	Vision2026期間 為替感応度 (※前提条件 為替レート:140円/USD)		
純利益	▲ 9	▲ 1	+ 8	USD (1円の円安による影響額) ・売上高 :約1億円の增收 ・営業利益 :約0.1億円の増益		
設備投資	18	14	△ 4			
減価償却費	2	2	+ 0			
研究開発費	8	7	△ 1			
Vision2026 KPI	営業利益率	▲ 1.8%	4.2%	+ 6.0 ^{ポイント}		
	ROE	▲ 6%	▲ 1%	+ 5 ^{ポイント}		
	自己資本比率	26%	22%	△ 4 ^{ポイント}		
					4%	8%以上
					11%	10%以上
					27%	40%以上

2025年度 上期 連結業績 純損益 増減分析

単位:億円



	営業損益 (個別)	営業利益 (TAM)	営業利益 (その他)	営業外損益 (持分法損益を除く)	営業外損益 (持分法損益)	特別損益	法人税 その他	純損益
2024年度上期	▲6	▲3	7	▲2	2	▲3	▲3	▲9
2025年度上期	1	1	4	0	▲6	▲0	▲1	▲1

2025年度 上期 事業別 連結売上高、営業利益 増減分析

2024年度上期	成長						2025年度上期	単位:億円
	磁石材料	誘電体材料	収益基盤	次世代	再生・転換	着色顔料・トナー		

売上高



営業利益



【参考】2025年度 上期 事業別 連結売上高、営業利益 増減

		成長		収益基盤	次世代	再生・転換			単位:億円
		磁石材料	誘電体材料	触媒	軟磁性材料	LIB用前駆体	ハイドロタルサイト	着色顔料・トナー	合計
2024年度 上期	売上高	64	7	8	29	1	4	32	145
	営業利益	4	0	1	▲0	▲3	▲1	▲3	▲2
	営業利益率	6%	2%	11%	▲1%	▲296%	▲28%	▲9%	▲2%
2025年度 上期	売上高	57	9	8	31	3	2	33	143
	営業利益	7	▲0	1	▲2	1	▲1	0	6
	営業利益率	12%	▲5%	9%	▲6%	32%	▲30%	1%	4%
差	売上高	△7	+2	△0	+2	+2	△2	+1	△2
	営業利益	+3	△1	△0	△1	+4	+0	+3	+8
	営業利益率	+6ポイント	△7ポイント	△2ポイント	△5ポイント	+328ポイント	△2ポイント	+10ポイント	+6ポイント

2025年度 連結業績予想

中期経営計画「Vision2026」の進捗

- 1. 事業戦略 2. 財務戦略 3. 人財戦略
-

代表取締役 久保 恒晃

2025年度 連結業績予想(前回5月予想からの変化点)

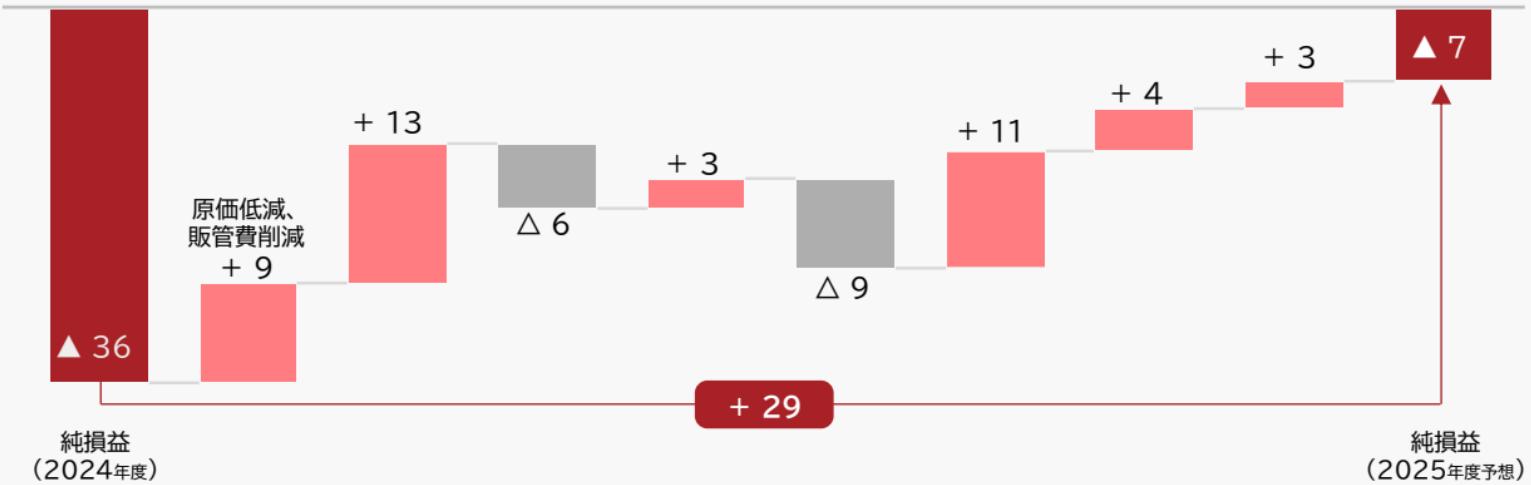
- ・売上高: 減収(下方修正) 軟磁性材料を中心に中国市場における競争激化の影響により需要減少
- ・営業利益: 増益(上方修正) 軟磁性材料の減収影響があるものの、上期からの原価低減、販管費削減効果が継続
- ・経常利益: 減益(下方修正) LIB用材料を営んでいる持分法適用関連会社の収益が、EV需要の低迷により上期同様に低調に推移

単位:億円	前回予想との比較			前年度との比較			2025年目標	2030年目標		
	2025年度 予想		前回予想 増減	2024年度 実績		2025年度 予想 (2025年11月公表)				
	2025年5月公表	2025年11月公表								
売上高	290	285	△ 5	317	285	△ 32				
営業利益	9	10	+ 1	▲ 6	10	+ 16				
経常利益	6	▲ 3	△ 9	▲ 14	▲ 3	+ 11				
純利益	2	▲ 7	△ 9	▲ 36	▲ 7	+ 29				
設備投資	13	15	+ 2	30	15	△ 15				
減価償却費	5	5	△ 0	5	5	△ 0				
研究開発費	15	14	△ 1	15	14	△ 1				
Vision2026 KPI	営業利益率	3.1%	3.5%	+ 0.4ポイント	▲ 2.0%	3.5%	+ 5.6ポイント	4%		
	ROE	2%	▲ 6%	△ 8ポイント	▲ 29%	▲ 6%	+ 23ポイント	8%以上		
	自己資本比率	23%	22%	△ 1ポイント	22%	22%	△ 0ポイント	10%以上		
	CO ₂ 排出量	27,500t	27,500t	修正なし	32,470t	27,500t	△ 4,970t	27,500t以下		
								40%以上		
								22,000t以下		

※前提:2025年度 対USD為替レート145円

2025年度 連結業績予想 純損益 増減分析

単位:億円



	営業損益 (個別)	営業利益 (TAM)	営業利益 (その他)	営業外損益 (持分法損益を除く)	営業外損益 (持分法損益)	特別損益 (TAM)	特別損益 (その他)	法人税 その他	純損益
2024年度	▲ 7	▲ 14	14	▲ 3	▲ 4	▲ 11	▲ 4	▲ 6	▲ 36
2025年度(11月予想)	3	▲ 0	8	▲ 0	▲ 13	0	▲ 0	▲ 3	▲ 7

2025年度 事業別 連結売上高、営業利益 予想(11月11日公表) 増減分析

1 事業戦略

2024年度	成長				収益基盤			次世代	再生・転換			2025年度(予想)
	磁石材料	誘電体材料	触媒	軟磁性材料	LIB用前駆体	ハイドロタルサイト	着色顔料・トナー		再生・転換	再生・転換	再生・転換	



【参考】2025年度 事業別 連結売上高、営業利益 予想(11月11日公表) 増減

1 事業戦略

		成長		収益基盤	次世代	再生・転換			単位:億円
		磁石材料	誘電体材料	触媒	軟磁性材料	LIB用前駆体	ハイドロタルサイト	着色顔料・トナー	合計
2024年度	売上高	121	15	15	66	24	9	66	317
	営業利益	11	0	1	0	▲ 13	▲ 2	▲ 4	▲ 6
	営業利益率	9%	0%	8%	0%	▲ 52%	▲ 27%	▲ 5%	▲ 2%
2025年度 (予想)	売上高	113	18	16	63	4	5	66	285
	営業利益	14	▲ 1	2	▲ 4	1	▲ 1	1	10
	営業利益率	12%	▲ 6%	10%	▲ 7%	26%	▲ 30%	1%	4%
差	売上高	△ 8	+ 4	+ 0	△ 3	△ 20	△ 4	+ 0	△ 32
	営業利益	+ 3	△ 1	+ 0	△ 5	+ 14	+ 1	+ 4	+ 16
	営業利益率	+ 3 ポイント	△ 6 ポイント	+ 2 ポイント	△ 7 ポイント	+ 78 ポイント	△ 3 ポイント	+ 6 ポイント	+ 6 ポイント

2 財務戦略



資本効率向上のための施策

- ・キャッシュフロー改善の徹底(2025年度上期実績)
CCC: 6.6か月(25/3末)→ 5.7か月(△0.9か月)
FCF: ▲12億円(24/9末)→ 2億円(+14億円)
- ・事業計画・投資判断にNPVなどの業績目標を設定し、
資本コストに反映

株主還元

- ・現時点では、安定配当を実施するための基盤が未だ整っていないことから、配当を見送る判断
- ・復配に向けた体制の整備に注力

3 人財戦略



主要部門のサクセションプラン強化

- ・事業経営力の強化のため、事業統括室や国内外関連会社の経営ポジションに、若手を含めた人材を積極的に登用

DX推進の人財育成

- ・DX推進専任部署を発足させ、デジタルスキルの活用を促進
- ・生成AIの社内利用等の勉強会・研修を通じDX人財を拡充

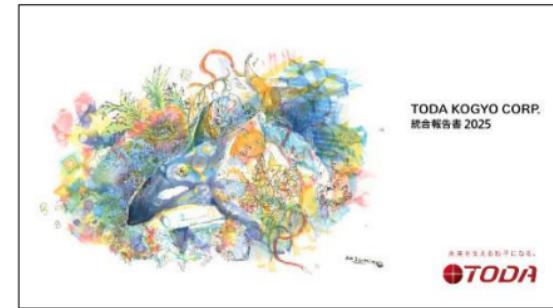
女性およびマイノリティのキャリア開発

- ・女性管理職比率向上に向けたキャリアアリーダーシップ研修
- ・時短勤務、産休・育休、介護休業などの制度を充実させ、働きやすい職場環境を整備
- ・職場の育児に対する理解を深め男性従業員の育児休業取得を推奨

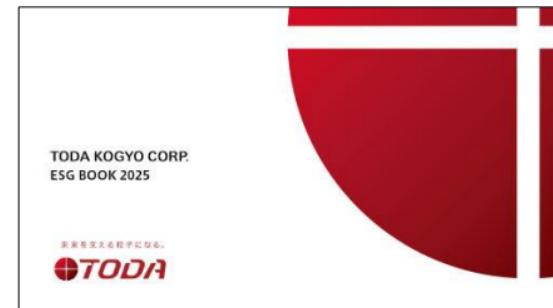
「統合報告書2025」、「ESG BOOK2025」公開のお知らせ（2025年10月30日公表）

■ 概要

ステークホルダーの皆様にとって、目的に応じた分かりやすい情報開示を実現するため、「統合報告書2025」と「ESG BOOK2025」に分けて公開



統合報告書2025



ESG BOOK2025

■ 「統合報告書2025」 主な構成

- ・TOP MESSAGE
- ・中期経営計画「Vision2026」
- ・価値創造プロセス
- ・事業別戦略

■ 「ESG BOOK2025」 主な構成

- ・マテリアリティ
- ・環境、社会、ガバナンスに関連する活動
- ・各種データ



「統合報告書2025」は、当社 WEB サイトよりご覧いただけます。



私たちには、結びつき、力を合わせ、

未来への希望となる新しい価値の創造に挑みつづける。

微粒子と、人の可能性を信じて。

未来を支える粒子になる。

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基き算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる結果となりうることを、ご承知おきください。

また構成する材料別の売上高は任意で公表しているものであり、監査を受けておりませんので参考値とご承知おきください。

IRのお問合せ先:戸田工業株式会社 経営企画室 広報グループ 082-577-0055

画像素材:PIXTA